

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑えるために、基本的な感染対策を引き続き講じていただくとともに、感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけましょう。

感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけましょう

① 飲酒を伴う懇親会等

- ・ 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し大きな声になりやすい。
- ・ 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・ 回し飲みや箸などの共用は感染リスクを高める。

② 大人数や長時間に

およぶ飲食

- ・ 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて感染リスクが高まる。
- ・ 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

③ マスクなしでの会話

- ・ マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ・ マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- ・ 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

④ 狭い空間での共同生活

- ・ 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- ・ 寮の部屋やトイレなどの共有部分での感染が疑われる事例が報告されている。

⑤ 居場所の切り替わり

- ・ 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- ・ 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

新型コロナウイルス感染症に係る中小企業等支援について

新型コロナウイルス感染症に係る中小企業等支援として次の2つの町独自制度を創設しましたので、お知らせします。

【中小企業等事業継続支援交付金】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業・小規模事業者、個人事業主のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により町内での売上が対前年比20%以上減少している方で、今後も当該事業を町内で継続する予定のある方（個人事業主にあつては、当該事業を生業として主たる収入を

得ている者に限り）に、町内に存する店舗等1店につき20万円を交付します。

【中小企業等雇用維持交付金】

新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動の縮小や一時的な休業などを余儀なくされながらも、労働者の雇用維持を図るために雇用調整助成金を活用した中小企業・小規模事業者、個人事業主の方に対し、1事業者あたり20万円を交付します。

照会先 観光課産業施設係 ☎85-7410

☆0〜9歳児が対象です。お子さんが一人で写っている写真を企画課に郵送またはEメールで提出してください。掲載させていただいた方には図書カードをプレゼントします。応募をお待ちしています。（メッセージ「30字以内」と保護者氏名、子の名前・続柄、住所、電話番号を明記。任意の用紙可）



おしゃべりでやんちゃな菜、
優しく大きく育つてね！

わが家のアイドル
かつまた 菜
勝俣 菜ちゃん（4歳7か月）
充さん、有紀さんの長男（二ノ平）

町の人口と世帯

—1月1日現在—

- 人口 10,829人
男 5,168 女 5,661
- 世帯 6,075

環境先進観光地
一箱根



みんなでシェアして、低炭素社会へ。

コンセントを
こまめに抜いて待機電力をカット！